



第9号

発行日 平成24年5月31日

発行元 みやぎっ子ルルブル

推進会議事務局

(宮城県教育庁教育企画室)

TEL(022)211-3616

ルルブル通信

川島教授の「ルルブル」ここが大事！

去る1月31日に行われました「みやぎっ子ルルブル推進会議総会」の中で、顧問の川島隆太東北大学教授が講演された内容の一部をご紹介します。今回は「親の生活リズム・ワーク・ライフ・バランス」についてです。

- 国の調査で、「子どもの就寝時間を制御できていない・していない」「子どもと朝食を一緒にとっていない」という親が半数以上いることが分かりました。
- 子どもは、親の生活リズムに大きな影響を受けることから、子どものより良い生活習慣づくりのためには、親自身の生活習慣も改めるとともに、子どもと多く関わりを持つことが大切です。
- しかし、実際には勤務時間との関係で、「子どもと関わる時間が十分に確保できない」「子どもの生活リズムに合わせるのが難しい」と感じている親がたくさんいます。
- この改善のための取組のひとつにワーク・ライフ・バランスがあり、社会全体で推進していくためには企業としても理解を深めることが必要です。また、ワーク・ライフ・バランスは、企業にとっても社員の意欲・生産性を向上させるなどのメリットがあり、多くの方にこのことを認識していただきたいと思います。



取り組んでいます！ルルブル！

～ 東北リコー株式会社 ～

今回は、ルルブル推進会議の会員で、社員のワーク・ライフ・バランスに積極的に取り組まれている「東北リコー株式会社」様をご紹介します。

東北リコーでは、仕事と子育てを両立させながら、男女問わず従業員全員が働きやすい環境づくりを進め、一人一人の能力を十分に発揮できるようにするために、「次世代育成支援対策推進法」に基づき行動計画を策定し、ワーク・ライフ・バランスも含めた次世代育成支援の充実に取り組んでいます。

平成19年5月には、その実績が認められ宮城県初の「次世代認定マーク」を取得。それ以降も3期にわたって取り組んだ結果、3期連続で認定マークを取得しました。

現在は、第4期行動計画(H23.4～H25.3)を策定し、更なる子育て支援策の実施や働きやすい環境づくりに取り組んでいます。

* 子育て支援などに積極的に取り組む企業に与えられる厚生労働省の認定マーク

<主な取組み(第1期～第3期)>

- ・育児短時間勤務期間の延長 3歳到達時→小学校卒業時期(孫への取得も可能)
- ・ファミリーフレンドリー出生休暇の延長 1日→5日に延長
- ・ファミリーフレンドリー入学卒業休暇の創設(小学校)
- ・年次有給休暇取得推奨月間(年3回)の設置

<主な実績・成果>

- ・女性の育児休職取得率は100%を維持
- ・男性の育児休職1名取得(各計画期間内)
- ・年次有給休暇取得率の向上(第2期期間68.6%→第3期期間72.5%)



次世代認定マーク
(愛称)くるみん

東北リコー様からのコメント

次世代育成支援に取り組んだことで、社員からは「子どもとふれ合う時間が増えた」「家族で食事する時間が増えた」などの声が聞こえており、子どものより良い生活習慣づくりに貢献しているものと考えています。

今後も、ルルブル活動も視野に入れながら、継続して取り組んでいきたいと思っております。

平成23年度みやぎっ子ルルブル推進優良活動団体 取組紹介

昨年度、みやぎっ子ルルブル推進優良活動団体として14の団体が表彰されました。今号より数回に分けて表彰団体の主な活動内容や成果をご紹介していきたいと思っております。今回はそのうち2団体についてご紹介します。

■ 仙台市愛子保育所・仙台市熊ヶ根保育所・仙台市落合保育所

- 平成16年度から近隣の3保育所が合同で、「園児の家族の現状や保護者が求める支援」について調査研究を行い、年齢別に食事や遊びなどの子育てに役立つリーフレット「とっておきの子育ての話」を作成した。
- リーフレットは仙台市のホームページ及び携帯サイトに掲載しており、ホームページのアクセス件数は年間概ね10万件、携帯サイトは約38万件となり、多くの方に利用されている。
- リーフレットは仙台市の他の公立保育所にも配布し、地域の保護者・保育関係者にも幅広く活用されている。
- リーフレットの内容は、年4回季節ごとに、その時々子どもたちに活用できるように内容を更新している。
- こうした継続した取組を行うことで、子どもや親の行動の変容も見られるようになってきている。



■ 利府町立菅谷台保育所

- 地元の旬の野菜等を積極的に給食に使用するとともに、食事のときのマナーや手洗い・歯磨き指導など、通常保育の中で給食をとおした食育活動を実施している。
- また、地元生産者と連携した体験型食育活動を実施しているほか、給食だよりの発行やホームページを活用した給食・食育に関する情報発信など、家庭や地域への食育活動にも取り組んでいる。
- 保護者を対象に「ルルブルのすすめ」のパンフレットを用いて望ましい生活習慣について講話を実施するとともに、「ルルブルのすすめ」の家庭の取組状況についてのアンケートを実施した。
- アンケート結果からは、多くの保護者がルルブルに共感し、実際に取り組んでいることなどが分かり、基本的な生活習慣に関する意識の向上が見られた。



新会員紹介

みやぎっ子ルルブル推進会議の趣旨にご賛同いただき、平成23年度に新たに会員になられた6つの企業・団体をご紹介します！

企業・団体名(登録順・敬称略)	所在地
■ 食育NPO「おむすび」	大崎市
■ ミズノ株式会社仙台営業所	仙台市若林区
■ 西川産業株式会社直営ショップ・シエスタリア名取店・市名坂店	名取市
■ 西川チェーン東北地区部会宮城県ブロック(代表キムラふとん店)	石巻市
■ 日本ハム東販売株式会社	仙台市若林区
■ 株式会社仙台三越	仙台市青葉区

登録企業・団体数 合計74 (平成24年5月31日現在)

- みやぎっ子ルルブル推進会議では、**会議の趣旨にご賛同いただける登録会員を募集**しております。詳しくは、下記HP掲載の会議規約をご確認の上、[登録書様式](#)によりお申し込みください
- ルルブルに関する取組事例や情報等がありましたら、下記までご連絡ください。



担当：みやぎっ子ルルブル推進会議事務局（宮城県教育庁教育企画室）
TEL：(022)211-3616 Email：kyoikupp@pref.miyagi.jp
URL：<http://www.pref.miyagi.jp/kyou-kikaku/kihonteki/suisinkaigi.htm>